

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 金刀比羅作成日: 令和 3 年 4 月 5 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	年2回、昼夜を想定した避難訓練を併設事業所と合同で行っているが、ホームが2階3階4階に位置していることから、特に夜間想定 of 訓練に力を入れて取り組んでいく。	グループホーム単独で、職員が夜勤者と利用者役に分かれて行う夜間想定 of 訓練を繰り返し行い、いざという時に落ち着いて行動できるように避難誘導の段取りを身につけていく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	現在は、コロナ対策の為、対面での会議はできていないが、コロナ収束後には、外部からの参加者の増員に努め、幅広く意見や情報が得られる会議を目指していく。	地域代表や民生委員、系列事業所の職員等に参加を要請し、ホーム運営に対するアドバイスや地域の困り事等を話し合い、地域密着型事業所としての役割への気づき、実現に繋がる会議を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。